

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 今建重機株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内内で共有、実践している。	●		・経営理念を社内に掲示し、従業員へ周知している。 ・従業員一人ひとりが各現場での利益率の目標を立てており、月1回の定例会議で報告している。								8	9										17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内へ浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・運行管理システムにより、ダンプカー等の走行状況を事務所に一括管理することで交通ルールの遵守に努めている。 ・月1回の安全教育の実施により、法令遵守の重要性を都度全社員へ発信し啓発に努めている。																			16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・受注の際には必ず見積書を担当者、経理、社長の3段階でチェックし公正な取引を社員に周知している。 ・談合の禁止を徹底し、公正な取引に努めている。											10								16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・SDGsの担当者を定め、企業活動が社会・環境に及ぼす影響を把握し、改善に努めている。																			16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・入社時に誓約書を受入れ、知的財産・営業秘密の外部漏洩防止に努めている。 ・月1回の会議にて勉強会を実施し、全社員の意識啓発を図っている。								8.2 8.3	9											
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報についてはパソコン上で管理し、担当者を定め厳重に管理している。																			16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・お客様、取引先の要望は面談にてヒアリングを実施している。 ・社長自ら営業や挨拶回りを実施し、顧客の声を大事にしている。 ・熊本県からのOBが在籍しており、熊本県とのコミュニケーションを取りやすい環境を整えている。 ・苦情が起こった際は社内にて周知会議を行い、改善策を検討し改善に向け取り組んでいる。 ・弊社の実績と信頼を見て判断していただいた上で受注している。																			16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・生物多様性や生態系への悪影響の防止を目的として、工事開始前に現地を調査し、貴重な植物や絶滅危惧種等は専門家の意見を踏まえ、移動させて保護している。					5			8		10		12	13	14	15	16	17			
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・各現場での避難訓練を実施している。 ・事業継続計画を策定する【予定】:2023年10月										9		11		13.1					16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●											8	9										17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2			5			8				12	13	14	15	16	17		
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・定年退職がなく、高齢の従業員や障がいのある従業員も活躍し、差別やハラスメントのない働きやすい職場環境を整えている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・手順書の作成や話し合いを実施し、各現場での安全対策を徹底している。 ・毎朝危険予知トレーニング、月1回の定例会議にて危険箇所等の共有を行っている。 ・熱中症対策として、空調服等の支給を行っている。			3					8.8												
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・正社員だけでなく契約社員、パートについても同一労働同一賃金での雇用を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3										
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・家事や子どもの行事等での有給休暇取得を推奨し、仕事と家庭の両立を図れるよう体制を整備している。 ・時期に合わせて勤務時間帯の調整を各現場で行っている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3										
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・資格取得のための学費や国家資格の受験費用等の支援を行い、能力開発に努めている。 ・スキルアップや知識充実のため、現場でのOJTを実施している。 ・元請に出向することで知識やノウハウを学び技術向上に努めている。				4	5.5			8	9											
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康診断の経費補助を行っている。 ・熱中症対策として空調服・塩飴・飲料水を支給し生産性の向上に努めている。			3					8											17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・女性従業員・障がい者・高齢者も働きやすい環境を整備している。 ・技術を持った人材の中途採用を積極的にを行い、社宅を完備し、即戦力として働ける体制を整えている。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3									16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・顧客とのWEB会議を推奨している。 ・新型コロナウイルス対策として、アルコール消毒を実施している			3					8	9.1		11	12								
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・ICT施工やドローン等の最新技術を駆使し、業務効率化、生産性向上を図っている。 ・パソコンや携帯を会社から支給し、社内のIT化を進めている。								8	9.1		11	12								
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●					3	4				8	9				12							

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 今建重機株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・現場で廃棄物を分別し、適切な業者へ持ち込みを行っている。 ・リサイクル業の始動に向け、取り組みを行っている。			3.9			6.3				11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・自社管理算出ツールを用いて、ガソリン・電気等使用量を把握し、削減に努めている。 ・現場への直行直帰を実施、長距離移動する際の営業車はハイブリッド車を使用することでエネルギー使用量を削減している。							7.3					13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・自社管理算出ツールを用いて、ガソリン・電気の使用量や自社のCO ₂ 排出量を把握し、削減に努めている。 ・現場への直行直帰を実施、長距離移動する際の営業車はハイブリッド車を使用することでCO ₂ 排出量を削減している。 ・土壌改良機等の環境配慮型重機を使用することでCO ₂ 排出量削減に取り組んでいる。			2.4				7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・工事開始前に現地調査を行い、貴重な植物や絶滅危惧種等は専門家の意見を踏まえ、移動させて保護し、自社活動が環境に悪影響が及ばないように努めている。 ・土壌改良機等の環境配慮型重機や新型の機械を導入することでCO ₂ 削減に取り組んでいる。						6.6							14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・コンクリートの再利用、川砂利を盛土材へ再利用している。 ・現場や事務所での分別を徹底している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・河川工事の際には汚濁防止フェンスを設置し水資源の保全に努めている。			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・環境に配慮した最新の重機を導入している。										9.4		12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●								6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・各現場でプランターに花を植え緑の創出と保全に取り組んでいる。												11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・現場へ水筒を持参しペットボトルの削減に努めている。												12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●												9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 今建重機株式会社

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・重機の貸し出しの際は出庫前点検を実施し、安全性の確保に努めている。 ・工事の際、引渡し前検査を社内内で実施し、安全性や品質の確保に努めている。			3.9							9		12.4							
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・本社・支店は手すりや車椅子での使用が可能なバリアフリー対応している。 ・事務所に車椅子を常備している。										9.1	10	11.7					17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4				7.3	8	9			11.a	12.3	13	14	15		17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●		・宿舎は自社で建造し、すべて木材を使用している。						7						12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		・自社での使用はもちろん他社へ環境配慮型重機や新型機械の貸し出しを実施することで、環境配慮意識し社会課題解決に努めている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2			14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・社会課題解決のため地域への寄付活動や清掃活動等のボランティアを実施している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・各現場で避難訓練を実施し、ハザードマップを周知している。				4								11.5		13.1				16	
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●			1.5		3	4						10.2	11.5		13.1				16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●												9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●		・SDGsコンサルティングを導入し、優先課題の特定・課題解決に取り組む、社員に共有している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●		・高校生のインターンシップ受入にて、重機運転の体験等実演を行い、学びの場を提供している。				4				8.6		10.2								17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●		・地元の中途採用等、若者の採用を積極的に行っている。				4.4				8.5 8.6										17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15			17

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。